

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 2002232596 A

(43) Date of publication of application: 16.08.02

(51) Int. Cl.

H04M 11/00  
G06F 13/00

(21) Application number: 2001069438

(22) Date of filing: 05.02.01

(71) Applicant: TAKAHASHI MASANORI

(72) Inventor: TAKAHASHI MASANORI  
TAKAHASHI YASUMASA

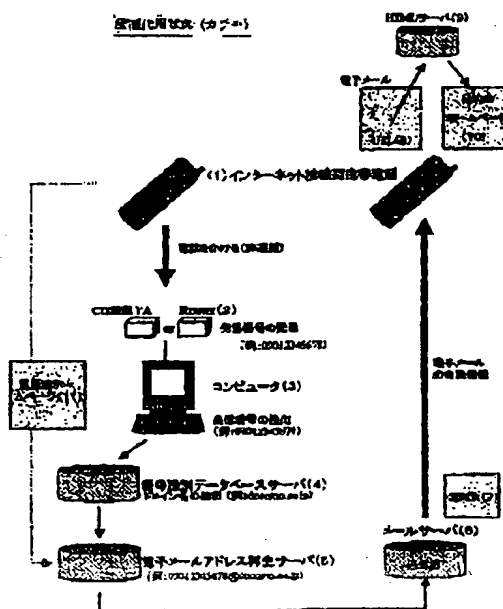
(54) ELECTRONIC MAIL SYSTEM DELIVERING  
ELECTRONIC MAIL TO INTERNET CONNECTED  
MOBILE PHONE BY HAVING ONLY TO MAKE  
PHONE CALL FROM THE PHONE TO THE  
SYSTEM FREE OF SPEECH CHARGE

COPYRIGHT: (C)2002,JPO

(57) Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide an electronic mail system by which a user of a mobile phone can simply receive electronic mail describing a URL for browsing a home page free of a speech charge.

**SOLUTION:** The electronic mail system is contrived such that the mobile phone (Figure 1-1) has only to make a phone call free of charge to this system, the system automatically reproduces an electronic mail address (Figure 1-5). the mobile phone receives electronic mail describing a URL or the like, and the mobile phone can simply browse a home page for the mobile phone (Figure 1-9) by having only to once click the URL (Figure 1-8). Furthermore, a person having revised a user name of electronic mail from 'telephone number' into a 'unique user name' registers this revision to a mail address reproduction server (Figure 1-5) in advance to uniformize the service of the mobile phone users.



(11) 特許出願公開番号

特開2002-232596

(P2002-232596.A)

(43)公開日 平成14年8月16日(2002.8.16)

(51)Int.CL'	識別記号	FI	7-73-1' (参考)
H04M 11/00	303	H04M 11/00	303 5K101
G06F 13/00	625	G06F 13/00	625

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 3 頁)

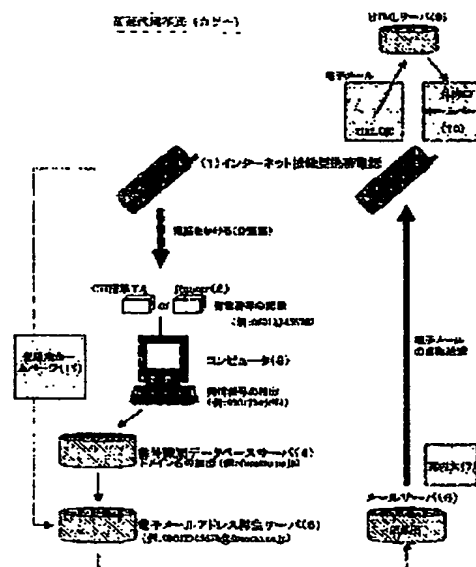
(21)出願番号	特願2001-69438(P2001-69439)	(71)出願人	599143265 高橋 正昇 北海道札幌市東区北17条東15丁目4番20号 リベル元町508号
(22)出願日	平成13年2月5日(2001.2.5)	(72)発明者	高橋 正昇 北海道札幌市東区北17条東15丁目4番20号 リベル元町508号
		(73)発明者	高橋 靖昌 東京都八王子市散田町2丁目45番地15号 サンライズコーポ201号
		Fターム(参考)	5K101 KK02 LL12 MM07 NN48

(54) 【発明の名称】 通話料をかけずに、インターネット接続型携帯電話から電話をかけただけで当該器に電子メールが属する電子システム。

(57)【嬰約】

【課題】インターネット対応型携帯電話の機能は格差化しており、携帯電話会社が認定している限られたホームページ以外の閲覧は、操作に慣れなければ難しいものであった。現在、インターネット上には、数多くの有益な情報を含んだホームページが存在しているにもかかわらず、「操作」の点での差別化が存在している。また、これにより閲覧者が限られていることで、情報発信希望者も情報発信に躊躇している現象がある。

【解決手段】 本発明は、携帯電話（図面１－１）から  
斜道話の電話を本システムにかかるだけで電子メールア  
ドレスを自動再生（図面１－５）し、URL等が記載さ  
れた電子メールを受け取り、URL（図面１－８）をワ  
ンクリックするだけで希望する携帯電話用のホームペ  
ージ（図面１－９）を簡単に閲覧することができる仕組み  
である。また、電子メールのユーザ名を「電話番号」か  
ら「独自のユーザ名」に変更している者は、この変更を  
メールアドレス再生サーバ（図面１－５）に事前登録す  
ることで、携帯電話ユーザのサービスを平準化できる電  
子システムである。



(2)

特開2002-232596

1

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 インターネット接続型の携帯電話から電話をかけただけで、非通話の状態でも、発信番号と電話会社のドメイン名を自動融合させ、個別の電子メールアドレスを自動再生し、電子メールによりURL等の案内を自動送信する電子システム。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、インターネット接続型携帯電話（以下「携帯電話」と表記する）の利用者の有効活用を支援するものである。近年、携帯電話の普及数は急増しているが、ホームページを閲覧する機能を使えない利用者が多い。そこで、本システムに電話をかけることで、非通話（無料）であってもホームページを閲覧するURL等の案内が記載された電子メールを自動送信し、利用者は、電子メールに記載されているURLをクリックするだけで目的のホームページを簡単に閲覧できる電子システムである。この仕組みは非通話であるから通話料はかからない。

## 【0002】

【従来の技術】従来、携帯電話で目的のホームページを閲覧する方法は、指定画面上でキー操作によりURLを入力するものであった。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、アルファベットに弱い、文字が小さい、キーが小さい、操作が複雑などの理由で、主に中高齢者層を中心とする携帯電話利用者はホームページ閲覧に困難を感じるものが多く、殆ど利用されていなかった。また、携帯電話を利用する際の操作の問い合わせは高額な通話料が必要だった。

## 【0004】

【課題を解決するための手段】本発明はこれらの問題を解決する電子システムである。携帯電話の本来の機能である、電話をかけるという簡単な操作により、自分が必要とする情報の掲載されたホームページを簡単に閲覧することができるよう工夫した。その流れを記載する。利用者は携帯電話で本システムに電話する。電話を受けた本システムにはナンバーディスプレイ機能（CTI）が搭載されており、非通話であっても発信者ナンバーを記憶する（例：09012345678）。現在の11ケタのナンバーでは、携帯電話会社、所属エリア（交換機）を識別しており、番号を識別するデータベースサーバと照合することで、取得したドメイン名（docomo.ne.jpなど）と電子メールなどに利用されるユーザ名（09012345678）を融合させ、個別の電子メールアドレスを再生する。再生した電子メールアドレスをメールサーバに伝え、あらかじめ用意していたURL等を記載した情報を挿入し、電子メールとして個人宛てに送信する。また、既に携帯電話会社に独自のユーザ名を登録変更している者は、番号を識別するデータベース

2

サーバに取得済のユーザ名と電話番号を登録しておくことで同様に、電話をかけただけで電子メールが配信される。本システムの特徴は、CTI機能により非通話であっても発信番号は記録されるので通話料は無料であることである。

## 【0005】

【発明の実施の形態】インターネット接続型携帯電話（図面1-1）より、CTIを搭載したTA（ターミナルアダプタ）もしくはRouter（ルータ；図面1-2）等に電話する。電話を受けたことで非通話状態であってもTAもしくはRouter等に搭載されたCTIを通して発信番号をコンピュータ（図面1-3）が受け取る。次に、発信番号は番号識別データベースサーバ（図面1-4）により、会社名と所属エリアを割り出す（ドメイン名の抽出）。更に、電子メールアドレス再生サーバ（図面1-5）は、発信番号とドメイン名により電子メールアドレスを自動再生する。再生された電子メールアドレスは送信用のメールサーバ（図面1-6）に渡し、URL等が記載された案内文（図面1-7）を挿入して電子メールとして携帯電話（図面1-1）に送信する。受信した電子メール本文に記載されているURL（図面1-8）をクリックすることでHTMLサーバ（図面1-9）に接続し、目的のホームページ（図面1-10）を閲覧することができる。独自のユーザ名を取得している場合は、自動再生した電子メールアドレスへは電子メールを送信することができないため、該当する利用者は事前に、登録用ホームページ（図面1-11）を通じて、電子メールアドレス再生サーバ（図面1-5）に登録しておく。

【発明の効果】携帯電話でホームページを閲覧するには、指定画面上でURLを入力する必要があり、これを困難とするものが多かった。現在は、携帯電話会社が認定しているオフィシャルサイトだけが、ホームページの閲覧閲覧を可能としてきたが、本発明により、通話料無料で簡単にホームページ閲覧のためのURLが記載された電子メールを受け取ることができ、結果として、多くのものに簡単にホームページを閲覧させることが可能になる。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の構成図

## 【符号の説明】

- (1) インターネット接続型携帯電話
- (2) TA（ターミナルアダプタ）、Router（ルータ）
- (3) コンピュータ
- (4) 番号識別データベースサーバ
- (5) 電子メールアドレス再生サーバ
- (6) メールサーバ
- (7) 案内文
- (8) URL

(3)

特開2002-232596

(9) HTMLサーバ

\* (11) 登録用ホームページ

(10) 目的のホームページ

\*

【図1】

